

第36回日本ストレス学会学術総会 一般演題 採択リスト

受付番号	筆頭演者	演題名
1	川上 憲人	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)による通勤・在宅勤務の変化とそのメンタルヘルスへの影響:オンライン労働者コホート研究
2	清水 絢香	基礎疾患児の保護者の精神的健康とソーシャルサポート希求について
3	奥山 純子	新型コロナウイルス感染症の流行下におけるストレスと心的外傷後成長に関する研究
4	高橋 浩平	三環系抗うつ薬イミプラミンは嗅球摘出マウスのうつ様行動及びミエリン障害を改善する
5	時任 邦聡	がん患者の心理的ストレスと意思決定時の状況および病気に対する不確実性との関係について
6	高木 智加子	首ストレスによる軟部組織の緊張・拘縮の改善が主訴や気分に与える影響
7	立瀬 剛志	重症度別アルコール依存の関連要因と性差に関する検討
8	原 碧	ひきこもり症例に対する多角的アプローチ
9	張 雪廷	アミノ酸欠乏がマウスの体重増加や行動や腸内細菌に与える影響
10	志賀 希子	テレワーク実施の有無とストレス、well-being、抑うつ、パフォーマンスの関連
11	菊池 宏幸	新型コロナウイルス流行下における市民のメンタルヘルスの変化:年収の違いに着目した縦断研究
12	日野 亜弥子	小規模事業場経営者向けメンタルヘルス対策啓発資料の作成 ~専門職を対象とした質問紙調査~
13	井上 彰臣	自閉症特性と業務パフォーマンスとの関連に対する仕事のコントロールの修飾効果
14	福林 直	コロナ禍に伴うテレコミュニケーション化と精神的健康への影響—テレワークが社内コミュニケーションに与える影響(2)—
15	内山 綾子	大学生におけるインターネット依存傾向について
16	長谷部 和美	コロナウイルス感染拡大に伴う在宅勤務が唾液成分の日内変動に及ぼす影響
17	藤 桂	コロナ禍に伴う会議のオンライン化が決定の質と生産性に及ぼす影響—テレワークが社内コミュニケーションに与える影響(1)—
18	五十棲 計	緑化休憩室の活用が主観的・客観的なストレス指標に及ぼす影響評価
19	江副 智子	新型コロナウイルス感染症流行期における医学部学生の健康状態、不安感およびライフスタイルと学生支援体制
20	福崎 俊貴	看護師のワークライフバランスが心理的苦痛に及ぼす影響:仕事の要求度および資源、情動的コミットメントとの比較
21	可知 悠子	マタニティハラスメントと妊娠中の抑うつとの関連:新型コロナウイルス緊急事態宣言下での検討
22	芳賀 道匡	学生の三密回避規範と主観的ソーシャル・キャピタル、ネットワーキングおよび孤独感の関連
23	川口 美喜子	習慣的に運動する者に対する鉄摂取が心身や気分の状態に及ぼす影響について
24	江口 尚	労働者の経営理念への適応とワークエンゲイジメントとの関連~単一企業での一年間の前向きコホート研究~
25	岩本 里美	大学生の主観的ソーシャル・キャピタルがストレス対処力に与える影響:4年間の縦断調査による検討